

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計の方針

(1) 消費税等の会計処理  
消費税込み額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高  
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	7,000,000	0	0	7,000,000
小計	7,000,000	0	0	7,000,000
特定資産				
周年行事引当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
小計	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	10,000,000	0	0	10,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳  
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)
小計	7,000,000	(0)	(7,000,000)	(0)
特定資産				
周年行事引当資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
小計	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
合計	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	高知県法人会連合会	0	350,000	350,000	0	一般正味財産
全法連補助金	全国法人会総連合	0	550,000	550,000	0	一般正味財産
助成金						
全法連助成金	全国法人会総連合	0	6,613,300	6,613,300	0	指定正味財産
合計		0	7,513,300	7,513,300	0	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	
受取全法連振替額	6,613,300